

令和8年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	家庭基礎				
教科	家庭科	単位数	2単位	学年・コース	高校2年 全クラス
使用教科書	家庭基礎 ～つながる暮らし 共に創る未来～				
副教材等	LIFE おとなガイドデジタル+プラス				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ①人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、消費生活、衣食住などについて関心を持つ
- ②生活の充実向上のため、課題を見出しその解決に向け試行を深め、適切に判断・工夫し創造する能力を身につける
- ③充実した生活のため、総合的に技術を身につける

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	衣生活 ・衣服の機能 ・衣服材料と性能		10月	・食品を知ろう ※調理実習	(第2学期中間考査)
5月	・既制服の表示 ・衣服の手入れ ※被服製作実習(小物入れ) (第1学期中間考査)		11月	・安心安全な食品を選ぼう ・献立と調理 保育	
6月	食生活 ・食生活を見つめよう 食事の機能、食文化の継承		12月	・子どもの成長を見つめる ・子どもの世話をしてみよう ・子どもを取り巻く環境	第2学期期末考査
7月		第1学期期末考査	1月	青年期と家族 ・青年期の発達課題 ・家族の変遷と家庭の機能 ・法と家族	
8月			2月	高齢期 ・高齢期の特徴と課題 ・高齢期の生活を支える仕組 住生活 ・住まいと安全 消費生活・環境	
9月	・私たちが食べているもの 栄養素とその働き ※調理実習		3月	・自立した消費者 ・私たちの生活と環境	学年末考査

3. 評価の観点・方法及び年間の評定

評価は、次の観点から行います

① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

① 知識・技能	[定期考査・小テスト・製作実習等]
② 思考・判断・表現	[定期考査・小テスト・製作実習・課題発表等]
③ 主体的に学習に取り組む態度	[提出物・発表・グループワーク等]

年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します